

## 生産者・ほ場一覧表

※ 以下に示す項目が記載されていれば、様式を変更してもよい。

1 申請者

記入例

申請者	申請者名（個人名または、団体または法人名称）	●●集落環境こだわりグループ			
	代表者 職 氏名（団体等の場合）	職	部会長	氏名	滋賀 田一郎
	申請者 郵便番号	520-8577			
	申請者 住所	大津市京町四丁目1番1号			
	申請者 電話番号	077-528-3896			
作成担当者※	氏 名（作成責任者（書類発行責任者））	琵琶 湖一郎			
	連絡先 郵便番号	520-8577			
	連絡先 住所	大津市京町四丁目1番1号 JA滋賀県 営農指導課			
	連絡先 電話番号	077-528-3895			
	連絡先 E-mailアドレス	〇〇〇〇@****. **			

※団体、法人等で、書類発行の責任者の方の情報を記載してください。個人の申請者の方、申請者本人が発行責任者の場合は記載:

## 2 生産者

整理 NO	フリガナ 生産者氏名	生産者の住所		生産者への確認事項に 係る連絡先・電話番号 [ 未記載は作成担当者 ]	新規の 取組者 は○	確認責任者 所属・氏名
		(市町名)	(町域以下)			
<b>1</b>	シガ ケンタロウ <b>滋賀 県太郎</b>	<b>大津市</b>	<b>京町四丁目〇番〇号</b>	<b>080*****</b>		<b>JA〇〇・淡海 八郎</b> <b>〇〇店・近江 七郎</b>
<b>2</b>	シガ ケンジロウ <b>滋賀 県次郎</b>	<b>大津市</b>	<b>京町四丁目△番△号</b>	<b>作成担当者</b>		<b>(株)〇〇商事・大津 六郎</b>
<b>3</b>	シガ サントロウ <b>滋賀 三太郎</b>	<b>大津市</b>	<b>京町四丁目□番□号</b>	<b>070*****</b>	○	<b>〇〇店・近江 七郎</b> <b>JA〇〇・淡海 八郎</b>

フリガナは、自動入力されます。  
編集が必要な場合は、  
「Alt→H→G→E」の順でキーを押すと、編集できます。  
また、下図のようにリボンの  
「ふりがなの表示非表示」からも編集できます

構成員の人数	3
--------	---

本様式に記載された情報は、環境こだわり農産物認証制度および環境保全型農業直接支払交付金の申請書類としてのみ使用します。

団体名

●●集落環境こだわりグループ

環直申請団体名

●●集落農事改良組合

(左記と異なる場合のみ記載)

### 3 ほ場一覧

ほ場 NO	生産者氏名	ほ場所在地			面積(a) 小数第1位まで記入 (注1, 2)	農作物・ 作型名	収穫予定 時期 (注3)	水稻の 品種名	環直取組 番号 (注4)	みどり 加算 取組番号 (注6)	備考(注5) 水稻の生産計画番号 (JAO、SO、DEO等)
		(市町名)	(町域)	地番							
1	滋賀 県太郎	大津市	京町○丁目	5-8	28.6	水稻			6		JA 3-1
2		大津市	京町○丁目	8-12	25.6	"			4		JA 2-2
3		大津市	京町○丁目	10-14	19.3	"		きらみずき	7		JA 5
4		大津市	京町○丁目	6-2	30.2	"			2		DE 5
1	滋賀 県次郎	大津市	京町○丁目	5-5	12.3	水稻			1		S 1
2		大津市	京町○丁目	5-6	10.0	"				7	SK 1
1	滋賀 三太郎	大津市	京町○丁目	7-1	21.3	水稻			3		DE 1
2		大津市	京町○丁目	7-2	18.0	"		みずかがみ	99		JA 3-2
3		大津市	京町○丁目	7-3	10.0	レタス(露地)	10/上旬		99		
4		大津市	京町○丁目	7-3	10.0	みずな	12/下旬		4		ほ場No.3と同一
面積合計(a)					185.3	本様式に記載された情報は、環境こだわり農産物認証制度および環境 保全型農業直接支払交付金の申請書類としてのみ使用します。					

注1 面積は、アール単位で小数第1位まで記入する。

注2 面積の考え方、および留意点は以下のとおりとする。

①水稻

・けい畔を除く水張り面積(水稻共済細目書に使用される水田面積やこれに準じた面積)を記入する。

②麦、大豆

・ほ場の一部で取り組む場合は、実作付面積とし、その旨を備考欄に記入する。

③野菜、花き

・けい畔を除く水張り面積(水稻共済細目書に使用される水田面積やこれに準じた面積)を記入する。

④果樹、茶、なたね、飼料作物

・実作付面積を記入する。通常管理通路を含む。

・施設内全体で当該作物を栽培する場合は、施設の実面積とする。

・軟弱野菜等で、同一ほ場で複数回作付を行う場合は、1作付ごとに1行に記載する。

・実作付面積を記入する。通常管理通路、棚等を含む。

・施設内全体で当該作物を栽培する場合は、施設の実面積とする。

注3 水稻、麦、大豆、飼料用稲については、記載不要とする。

注4 環境保全型農業直接支払交付金の取組番号を記載する。交付金を申請していない場合は99を記載する。

注5 同一ほ場で複数作物で取り組む場合は、備考欄に「○○(ほ場NOを記入)と同一」と記入する。

注6 みどり加算(「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策(多面的機能支払交付金)」の取組)を受ける場合に記載。

取組番号については以下のとおりとする。環直取組とは原則重複不可。

ア: 長期中干し イ: 冬期湛水 ウ: 夏期湛水 エ: 中干し延期 オ: 江の設置等(作溝実施) カ: 江の設置等(作溝未実施)

江の設置等(作溝実施)は水田内に小溝を設置、もしくは既存の小溝の維持補修、泥上げ等を行う取組。

江の設置等(作溝未実施)は既存の小溝を利用し上記作業を行わない場合、または小溝を設置せず「ゆりかご水田」など水田に魚類が遡上可能なよう管理する取組。

みずかがみ・きらみずき以外の  
水稻品種名は「その他」  
あるいは空白としてください。

### 4 添付書類

ほ場位置図